



関西学院大学リポジトリ

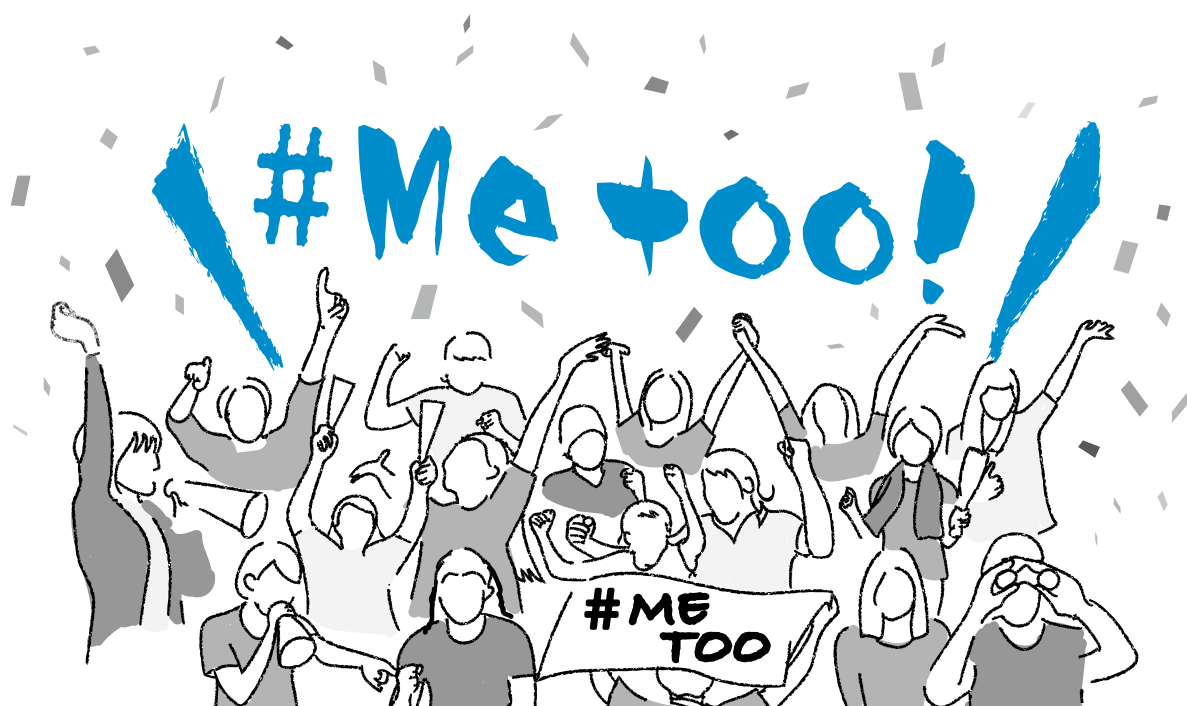
Kwansei Gakuin University Repository

<特集2>Me too運動の現状

雑誌名	エコノフォーラム21：学生と教職員のインターコミュニケーション誌
号	25
ページ	14-14
発行年	2019-03-14
URL	http://hdl.handle.net/10236/00027823

特集2

Me too 運動の現状



アメリカの大物プロデューサーのセクハラ事件がきっかけとなり、アリッサ・ミラノが呼びかけた「#Me too 運動」は、当初、ショービジネスの世界だけに留まっていたに見えた。しかし、SNSという手段によって運動はまたたくまに世界中に拡散した。

性的嫌がらせを被っている女性たちが、世界のあちこちから自分たちの受けた被害を告発するようになり、メディアがセンセーショナルに採り上げた。それが一段落した今、「#Me too 運動」が女性や男性の意識変革や政治を突き動かす力となるか、考えてみる機会があってもいい。

第2特集では、アメリカ、フランス、日本、韓国から「#Me too 運動」の各国での反応を専門家が紹介する。そこからは各国の歴史文化的背景や国民性などが見えてくる。